



産業廃棄物処理計画書

平成29年5月26日

滋賀県知事
三日月 大造 殿

提出者

住 所 滋賀県草津市御倉町19番地
氏 名 株式会社 ダイイチ
代表取締役 西村隆通
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 077-562-6338

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

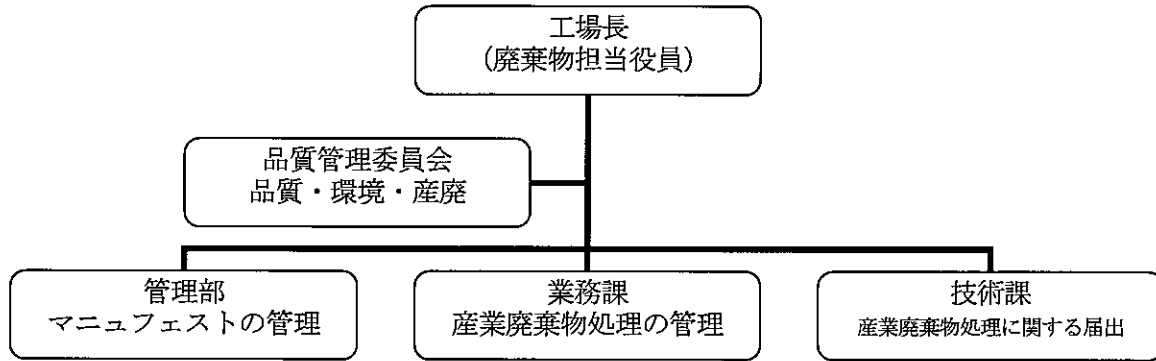
事業場の名称	株式会社 ダイイチ
事業場の所在地	滋賀県草津市御倉町19番地
計画期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	21 生コンクリート製造業
②事業の規模	年間出荷数量 44,373 m ³
③従業員数	18人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	①戻りコンクリートおよびコンクリートくず→ 再生処理業者に委託して再生砕石として再資源化 ②運搬車ドラム洗浄→ セメントスラッジ→ 脱水処理(中間処理)→ 脱水ケーキ硬化処理→ 再生処理業者に委託して再生砕石として再資源化

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（平成28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	
	排出量	3,188 t	t
	(これまでに実施した取組) ・納入先の作業所側と打設数量の連絡を密にし、戻りコンクリートの抑制を図る。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	
	排出量	2,000 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・配車台数を減らし洗浄で発生するコンクリートくず等を抑制する。 ・作業所側と打設数量の連絡を密にし、戻りコンクリートの抑制を図り、できるだけ現場での処理を依頼する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・コンクリートくずのストックヤードに保管。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・現状を継続する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	— t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	— t	— t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（ 28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	
	全処理委託量	3,188 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	3,188 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) すべて再生利用業者に処理を委託する。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	
	全処理委託量	2,000 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	2,000 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) すべて再生利用業者に処理を委託する。		
※事務処理欄			